

開講年次・時期	2年通年	授業回数	30回	時間数	60時間	必修・選択	必修	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK230	科目名	子どもと表現	担当者名	千葉・泉谷・菅原・笹森・内田
授業の概要	幼稚園教諭免許状および保育士資格における必修科目である。領域「表現」の指導に関して、子どもの表現の姿やその発達及びそれを促す要因、子どもの感性や創造性を豊かにする様々な表現遊びや環境の構成などの専門的事項についての知識・技能、表現力を身に付ける。				
科目の到達目標	(1)子どもの表現の姿や、その発達を理解する。 (2)身体・造形・音楽表現などの様々な表現の基礎的な知識・技能を学ぶことを通し、幼児の表現を支えるための感性を豊かにする。				
DPの観点	④協調性(30) ⑤社会性(20) ⑥専門知識・技能(20) ⑧実践力(30)				
授業時間外学修(予習・復習)	・企画と演目の進行と運営について、各グループで毎回の課題について、準備およびミーティングを行う。 ・実技、小道具や造形製作等については、計画を立て、期日までに間に合うよう、授業時間外も有効に使う。(2時間程度)				
フィードバックの方法	授業時間内に教員から適宜アドバイスをうける。				
単位認定の要件	・毎回の演習により様々な表現のスキル等を習得するため、授業での課題に対する事前・事後学修への取り組みを重視する。 ・発表会の準備では、協働作業への取り組みを重視し、授業内での発表および発表会においてパフォーマンスを行うことが単位認定の要件となる。				
評価の方法・割合(%)	授業への取り組み(40%)、毎時のリアクション&ミニットペーパー(30%)、リハおよび本番における発表態度(30%)。なお、自己評価および相互評価シートは評価外。				
履修上の注意事項	リハーサルおよび発表への参加を単位取得の条件とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			オリエンテーション、グループ分け、顔合わせ	④⑤⑥⑧	ディスカッション
2			発表内容の検討	④⑤⑥⑧	ディスカッション
3			発表内容の練習①(脚本づくり)	④⑤⑥⑧	ディスカッション
4			発表内容の練習②(脚本の読み合わせ)	④⑤⑥⑧	ディスカッション
5			発表内容の練習③(舞台構成)	④⑤⑥⑧	ディスカッション
6			発表内容の練習④(演じる)	④⑤⑥⑧	ディスカッション
7			発表内容の練習⑤(踊る)	④⑤⑥⑧	ディスカッション
8			発表内容の練習⑥(大道具・小道具づくり)	④⑤⑥⑧	ディスカッション
9			発表内容の練習⑦(おおまかな発表の完成)	④⑤⑥⑧	ディスカッション
10			種市先生研修会①(演じ踊る身体の創造)	④⑤⑥⑧	研修会
11			中間発表に向けての最終仕上げ	④⑤⑥⑧	ディスカッション
12			中間発表会	④⑤⑥⑧	中間発表会
13			中間発表会の振り返りと発表内容の再検討	④⑤⑥⑧	ディスカッション
14			あけたんお楽しみ会に向けて①(前期の復習)	④⑤⑥⑧	ディスカッション
15			あけたんお楽しみ会に向けて②(子どもの姿を想像して)	④⑤⑥⑧	ディスカッション
16			あけたんお楽しみ会に向けて③(発表内容の完成)	④⑤⑥⑧	ディスカッション
17			会場下見と打ち合わせに向けての直前指導	④⑤⑥⑧	ディスカッション
18			会場の下見と打ち合わせ	④⑤⑥⑧	下見
19			種市先生研修会に向けて	④⑤⑥⑧	ディスカッション
20			種市先生研修会②(子どもたちに伝わる発表を目指して)	④⑤⑥⑧	研修会
21			研修会の振り返りと反省	④⑤⑥⑧	ディスカッション
22			あけたんお楽しみ会の発表の完成	④⑤⑥⑧	ディスカッション
23			あけたんお楽しみ会に向けての直前指導	④⑤⑥⑧	ディスカッション
24			あけたんお楽しみ会の実施	④⑤⑥⑧	あけたんお楽しみ会
25			あけたんお楽しみ会の振り返り	④⑤⑥⑧	ディスカッション
26			お礼状の作成	④⑤⑥⑧	お礼状作成
27			本番動画鑑賞会	④⑤⑥⑧	鑑賞会
28			振り返り動画の作成①(動画作成の概要)	④⑤⑥⑧	ディスカッション
29			振り返り動画の作成②(動画の完成)	④⑤⑥⑧	ディスカッション
30			振り返り動画鑑賞会	④⑤⑥⑧	鑑賞会
期末試験	期末試験は行わない				
使用テキスト	幼稚園教育要領・保育所保育指針				
参考文献 参考URL	幼保連携型認定こども園教育・保育要領				
備考	ロイロノートを使用。				

10の観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--